

資 材 内 訳 表

林小班	伐採種	面積 (ha)	法令制限	立木 仕掛品 別	林 齢	樹 種	資 材			生産予定材積(m³)			備 考
							類別	本数(本)	材積(m³)	一般材	低質材	計	
105い	間伐 (列状)	2.09	水涵保 県立自然公園 3種特別地域	立木	35	スギ	一般材	0	0.00	99	99	198	活字型 (2伐5残)
							低質材	1,325	329.17				
							計	1,325	329.17				
106い	間伐 (列状)	0.87	水涵保 県立自然公園 3種特別地域	立木	32	スギ	一般材	0	0.00	41	41	82	活字型 (2伐5残)
							低質材	553	137.04				
							計	553	137.04				
106ろ	間伐 (列状)	2.41	水涵保 県立自然公園 3種特別地域	立木	30	スギ	一般材	0	0.00	114	114	228	活字型 (2伐5残)
							低質材	1,526	379.60				
							計	1,526	379.60				
106へ	間伐 (列状)	2.73	水涵保 県立自然公園 3種特別地域	立木	53	スギ	一般材	784	418.37	126	125	251	活字型 (2伐5残)
							低質材	0	0.00				
							計	784	418.37				
109に1	間伐 (列状)	1.54	水涵保 県立自然公園 3種特別地域	立木	61	スギ	一般材	442	299.16	90	89	179	活字型 (2伐5残)
							低質材	0	0.00				
							計	442	299.16				
109に2	間伐 (列状)	1.74	水涵保 県立自然公園 3種特別地域	立木	59	スギ	一般材	502	338.01	102	101	203	活字型 (2伐5残)
							低質材	0	0.00				
							計	502	338.01				
保育間伐 活字型計		11.38						5,132	1,901.35	572	569	1,141	
合計		11.38						5,132	1,901.35	572	569	1,141	

単 位 工 程 別 内 訳 書

事 業 場 所	材 種	単 位 工 程	予 定 数 量	備 考
新潟県阿賀野市折居 字折居山国有林 105い林小班外	立 木	全 木 伐 倒	1,901m ³	
	素 材	プロセッサ造材	1,141m ³	
	素 材	フォワーダ集運材	1,141m ³	
	素 材	山元トラック運材	1,141m ³	赤谷土場 24.8km
	素 材	山元土場機械巻立	1,141m ³	赤谷土場
	素 材	素 材 検 知	1,141m ³	単木 572m ³ 層積 569m ³

完了検査場所内訳書

(単位: m³)

材 種	検 査 場 所	完了予定数量	備 考
素 材	赤谷土場	1,141m ³	
計		1,141m ³	

造 材 寸 法 書

下越森林管理署

区 分	樹 種	採 材 寸 法		採材 順位	用 途	備 考
		基準長(m)	径級(cm)			
一般材	スギ	4.00	16～	1	割角	通直で節の少ないもの(根柢は外すこと)
		3.00	16～22	2	柱材	〃
		3.00	24～30	3	割角	〃
		4.00	～14	4	杭材	通直なもの
		3.00	～14	5	杭材	〃
		2.00	18～60	6	合板	通直で節の少ないもの(根柢は外す、節は5cm以内とする)
低質材	N	2.00	全径級		パルプ	矢高30%以内とする。
	L	2.00	全径級		パルプ	矢高30%以内とする。

- 注) ① この寸法書によらないものについては、別途指示する。
 ② 材切れのないように、1日1回材長の点検をする。
 ③ 変色、虫食い等に注意し、材質を低下させないよう作業する。
 ④ 延寸は6～10cm付けること。

桧 積 基 準 書

下越森林管理署

材 種	樹 種	長 級 (m)	径 級 (cm)	用 途	基準量 (m ³)	備 考
一般材	スギ	4.00	16～	割角	10～20	
		3.00	16～22	柱材	10～20	
		3.00	24～30	割角	10～20	
		4.00	～14	杭材	10～15	
		3.00	～14	杭材	10～15	
		2.00	18～60	合板	15～20	
低質材	N	2.00	全径級	パルプ	10～	
	L	2.00	全径級	パルプ	10～	

- 注) ① 土場の状況及び桧山の増減等により変更する場合は別途指示する。
 ② 該当外の樹種等については別途指示する。